

八重山教育情報

第15号

発行：沖縄県教職員組合
八重山支部
石垣市登野城7-2
官公労共済会館2階
TEL: (0980) 82-3264
E-mail: otu-y@cosmos.ne.jp

ソウル
魂において頑固
マインド
心において柔軟
スピリット
精神において活発

雪の佐賀県へ(全国教研)

数学教育部会 佐賀裕敏

今回中学校1年の図形に関するレポートで参加させていただきました。

分科会の討論の中で、参加者からは、「ここをもう少しこうの方がいい」「もう一歩進めてこうしらどうか」など、建設的な意見を多くいただきました。おかげさまで今後の授業に活かすことができそうです。その他にも、教材や教具で工夫されたものも多くあり、実際に取り入れてみたいものもありました。また、共同研究者からの助言には、考えさせられたり、参考にできることが多くありました。毎回感じるのですが、とても収穫の大きな全国教研集会でした。

支部教研、中央教研、全国教研は大切な研修の場であり、かなり多くのことを学べる場です。行政の研修では、学べないことが全国の仲間から学ぶことができます。

来年の支部教研には多くの方がレポート参加し、中央教研、全国教研に参加していただきたいです。



一月二三日(水)に最終の三者統一交渉が行われました。
当初全く譲ろうとしない県も八時間近くに及び交渉の中で、現場からの話に動かされ、かなり譲歩してきました。最終的な県の考え方は、組合の意見がかなり反映され、交渉の大きな成果となりました。
しかし、退職金の減額は実施され、また、国は給与のカットも押しつけてきています。今後かなり厳しい状況になってきます。
県と交渉できるのは、組合しかありませんが、加入率が大きな問題になってきます。これから攻撃を跳ね返すためにも組合加入を促進させ、組織率を上げていきましょう。

粘り強い交渉で！



地元の高校生による
アトラクション！

3000名参加の全体会



ろうきん教育ローン

生まれ育った島を離れて進学する君やそれを支えるお父さん、お母さんをろうきんは応援したい...

離島にお住まいの方を対象に教育ローンの金利を引下げいたします。
(注)沖縄本島および沖縄本島と陸路で行き来できる島にお住まいの方に つきましては、未引下げの対象外とさせていただきます。ご了承ください。

取扱期間：2012年12月1日(土)～2013年3月31日(日)

変動金利(保証料込)	固定金利(保証料込)
年2.2%・年2.7%	年2.9%・年3.4%
↓年0.2%引下げ	↓年0.4%引下げ
年 2.0%	年 2.5%
年 2.5%	年 3.0%

効率的な利用方法
●元金返済遅延 借長5年間、利息のみを返済する短期方式を選択できます。
●分割返済もOK! 最初に全額必要ないという方は、融資金を分割して受け取ることができます。返済方法は、1ヶ月、2ヶ月、3ヶ月、6ヶ月、1年間で選べます。

ご利用条件
●対象となる島 沖縄県内の離島(注)にお住まいの本人及びその子が、居住する島以外の高校・大学等へ進学するために必要な教育関係費用(注)の範囲とは、沖縄本島と陸路で行き来できない島に限定します。
●借入限度 最高1,000万円まで(国庫貸付)
●返済期間 変動金利：15年以内 固定金利：10年以内
●返済方法 左半留引書・会終通知書等のお届けのみが保証できる書類
●返済方法 毎月返済 または 毎月・ボーナス併用返済
●担保・保証人は原則不要。(一部)日本労働者派遣協会連合会の保証をご利用いただけます。
●保証料率：会員の年0.7%、一般の方年1.2%

※学費等は2012年12月1日現在のものです。
※ご利用利率は、金利調達の状況によって変更する場合がございます。
※印紙税の別荘課税となります。
※重要事項の解、ご留意ください。お申し込みの際は、必ずご請求の「ろうきん」へお問い合わせください。
●本会の会費：沖縄県ろうきん会に加入し、加入している島を離れる方には、別途お申し込みが必要となります。
●一時的に、沖縄県外の島にお住まいの方、沖縄県内に住まわれている方、またはお勤めの方

沖縄ろうきんホームページでもお申し込みいただけます。
TEL: 0980-82-3271
八重山支部 担当

パワーあふれる母女中央集会

川平小分会 平田みつの

一月十二日に、私は那覇市で行われた「母と女性教職員の会中央集会」に参加させていただきました。参加するのは初めてで、楽しみ半分不安半分での参加でした。

主催者や連帯のあいさつなどのセレモニー、劇や群読、グループ交流など、決議文の読み上げと終わりのセレモニーの三部構成からなり、和やかな雰囲気の中での二時間でした。

最も印象に残ったのがグループ交流でした。十人程度のグループをつくり、集会のテーマである「子どもたちに平和な未来を」とともにつくろう。いのちが大切にされる社会を」とともに日頃取り組んでいる活動や感じていることについて話し合ったのですが、その中で退職された先輩方からオスプレイ配備前夜、人間のバリエードをつくって体を張って阻止しようとしたときの話や今でも普天間基地周辺のゲート前でプラカードを持って活動している話を伺ってとても感激しました。

私も石垣島に赴任する二年前までは普天間基地のある宜野湾市に子ども頃から住んでいて、それこそ戦闘機が爆音を響かせ朝から飛び回っていることに特別な違和感もなく生活していました。しかし、今は野鳥のさえずりが聞こえ騒音とは無関係の職場環境で子どもたちと伸び伸び生活しています。同じ沖縄なのにここでのあたりまえの学習環境があたりまえでない子どもたちがたくさんいるのです。(私と娘たちも二年前まではそうでした……)

今回のオスプレイの配備で子どもたちを取り巻く環境がますます悪くなっていることは確実です。そんな中での先輩たちの取り組みに本当に感謝の気持ちでいっぱいになりました。今回の集会では「子どもたちの平和な未来のために、子どもたちが安心できる生活・学習環境を求める」決議が採択されました。まさにそのために活動している多くの先輩方に大きなパワーをもらった中央集会になりました。ありがとうございました。

第53回母と女性教職員の集いに参加して 海星小学校 平良喜与

約20年ぶりに母女の会に参加して、中央という那覇の先生方の意識の高さ・平和に対するモチベーションの高さにビックリさせられました。二児(男児)の母となり、子どもの成長に伴って愛おしさ・無常の愛を日々感じるがゆえに、安全・社会の動きに関心をもたなければならぬと思いました。

この集会で、高校生による郡読、大学生・教職員との寸劇など、若い世代の参加が見られとてもいいことだと感心させられました。私の住む石垣島には、基地も無く兵隊などによる被害やオスプレイの爆音も無く「平和ボケをしているな～」と改めて感じさせられました。だから、平和・戦争に対する危機感が無く母女の回を沖縄県としての取り組みは必要不可欠だと思います。

今回の母女の回・第53回の参加記念としてシナリオをもってかえりぜひ自校で実施したいと思います。毎回のサブタイトルである「わが子・教え子を再び戦場に送るな」の言葉の通り、母として教師としてこの運動を繋げていきます。

**3月1日(金)は「沖教組役員選挙」があります。
お忙しい中ですが、忘れないように
よろしくお願ひします!**

加入目標	200名
現加入者	175名
新加入者	26名
目標達成まで	25名

組合員200名を達成させるために
あと一声かけてみませんか!
みなさんのご協力を
よろしくお願ひします。

支部新役員決定!

二月八日(金)に行われた支部役員選挙により任期二年の新役員が決定しました。組合員のみなさんのご協力をよろしくお願ひします。

☆新役員

- ◎委員長 上原邦夫(二中)
- ◎副委員長 嘉手川里史(二中)
- ◎書記長 佐賀裕敏(書記局)
- ◎執行委員 池城洋子(竹富小)
- ◎執行委員 小濱まゆみ(名蔵中)
- ◎執行委員 上地真由美(真喜良)
- ◎執行委員 桃原 勝(崎枝中)
- ◎青年部長 宮城典子(崎枝中)
- ◎女性部長 大浜暁子(新川小)
- ◎幼稚園部長 上原さとみ
- ◎養教部長 友利真利子(明石小)
- ◎臨探部長 崎田尚孝(竹富中)
- ◎中央委員 池村久美(古見小)
- ◎監査委員 大浜和幸(石中)
- ◎監査委員 喜瀬慶子(川平小)
- ◎監査委員 砂辺祥子(野底小)

(へいしん幼)